

ずっと先まで、明るくしたい。



九州電力CSRダイジェスト2016

CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY REPORT DIGEST

皆さまとの信頼関係の基盤となる
CSR(企業の社会的責任)経営を徹底し、
社会の持続的発展に貢献していきます。



九州電力株式会社 代表取締役社長 瓜生 道明

当社グループは、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランド・メッセージとする「九州電力の思い」のもと、安定した電力・エネルギーをしっかりとお届けすることを使命に事業活動を行っています。

2015年4月には、「九州電力グループ中期経営方針」を策定し、その中で、2030年のありたい姿を「日本一のエネルギーサービスを提供する企業グループ」としました。変化や競争をチャンスと捉え、九州域内・域外のエネルギー事業、海外事業、再生可能エネルギー事業などを積極的にを行い、更なる成長を目指しています。これらの事業活動を支える基盤として、CSR経営の徹底を中期経営方針の重点的な取組みに掲げています。

CSR経営の徹底に向けて

当社グループは、社会の持続的発展のため、事業活動において社会に与える影響に配慮するだけでなく、皆さまのご期待・ご要望に応え、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進しています。

2016年6月には、「九州電力グループ行動憲章」について、CSRへの取組み姿勢をより明確にし、「九州電力グループCSR憲章」として見直ししました。今後、本憲章に基づき、グループ全体でCSR経営の徹底に向けた意識浸透をより一層進めていきます。

また、2016年4月から開始された電力小売の全面自由化等の経営環境の変化や、企業に対して皆さまの課題解決につながる取組みが求められていることを踏まえ、CSRの重点項目として、「お客さま満足の創造」を新たに掲げ、取組みを充実させていきます。

CSR重点7項目の取組み推進

当社グループは、以下の7つをCSRの重点項目として位置づけ、取組みを積極的に行い、皆さまとの信頼関係を強固にしていきます。

【お客さま満足の創造】

お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを提供します

【安全・安心の追求】

設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います

【環境にやさしい企業活動】

地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを推進します

【誠実で公正な事業運営】

従業員一人ひとりが高いコンプライアンス意識をもち、誠実で公正な事業運営を行います

【社会との真摯なコミュニケーション】

情報を迅速に公開するとともに、皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に推進します

【地域・社会との共生】

環境活動や次世代育成支援活動、地域に根ざした活動を通して、地域・社会の課題解決に貢献します

【人権尊重・働きがいのある職場づくり】

人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる職場環境をつくりま

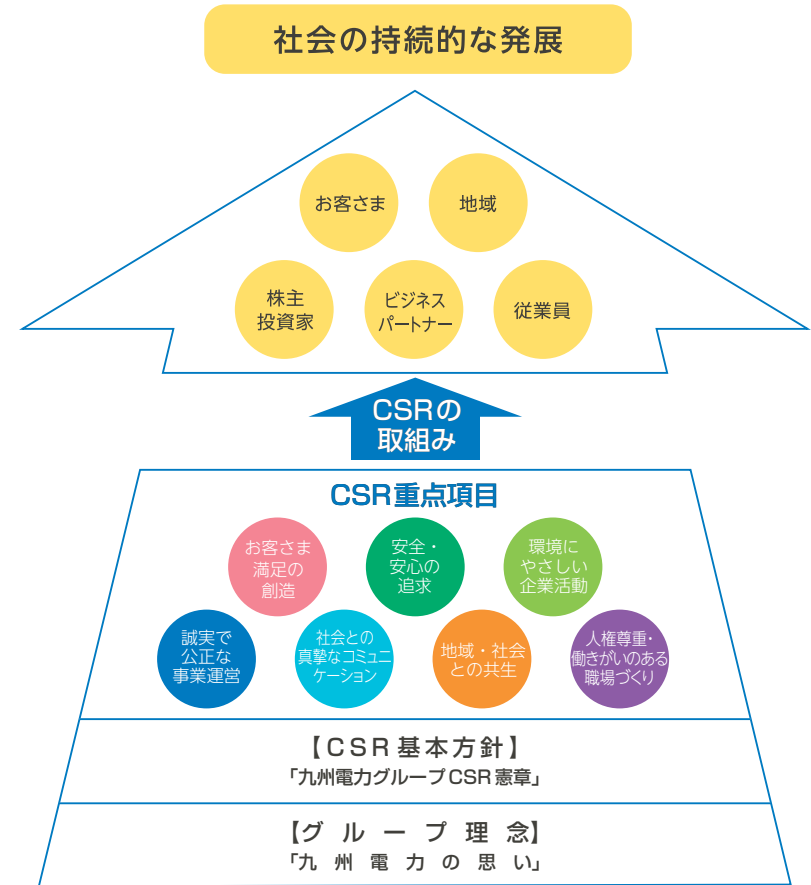
本報告書により、CSRの取組みをお伝えし、皆さまの声を事業運営に反映してまいります。忌憚のないご意見をお聴かせくださいますよう、よろしくご意見申し上げます。

2016年6月

九州電力グループのCSR推進体系

当社グループは、「九州電力の思い」のもと、燃料調達から発電、送電・配電を経てお客さまにエネルギーをお届けし、エネルギーに関するお客さまのさまざまな思いにお応えする事業活動を行っています。

その事業活動の基盤として、社会に与える影響に配慮するだけでなく、皆さまのご期待・ご要望に応え、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進し、ともに発展することを目指します。



「九州電力の思い」
ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九州電力の思いです。

九州電力グループのCSRの取組み

当社グループは、以下の7つをCSRの重点項目として位置づけ、取組みを推進しています。



九州電力グループ中期経営方針

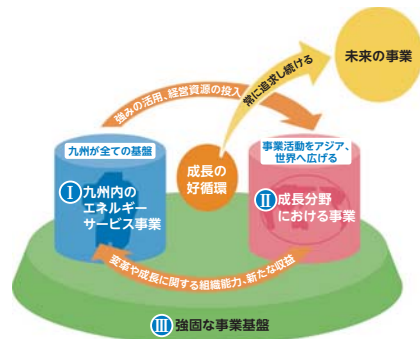
2030年のありたい姿

「日本一のエネルギーサービス」を提供する企業グループ
 ～やっぱり! エネルギーは九電グループ～

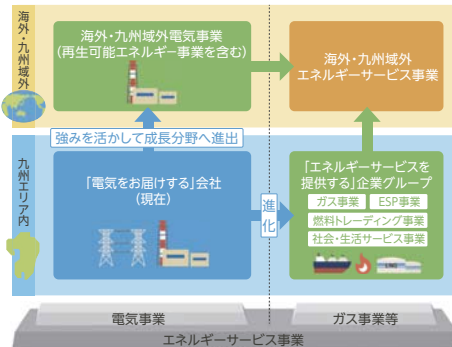
3つの 戦略の柱

- I** 基盤である九州において、「電気をお届けする」会社から「エネルギーサービスを提供する」企業グループとなり、お客さまのエネルギーに関する様々な思いにお応えし、地域・社会とともに発展していきます
- II** 九電グループが培ってきた強みを活かして、海外エネルギー事業、九州域外エネルギー事業、再生可能エネルギー事業で成長していきます
- III** 戦略実行に必要な組織力を強化し、強固な事業基盤を築きます

■ ありたい姿に向けた3つの戦略の柱



■ 事業領域拡大のイメージ



九州電力の概要 (2016年3月末現在)

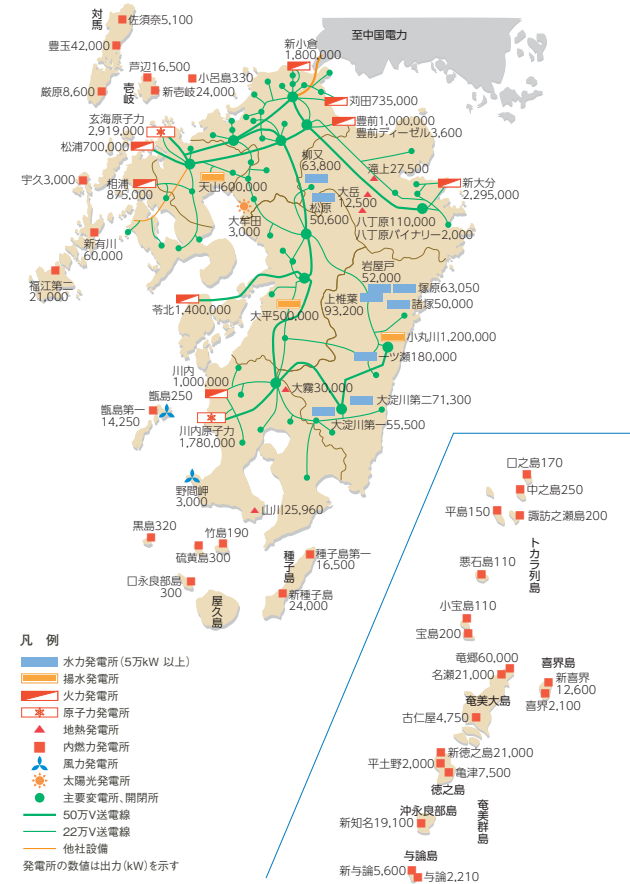
設立年月日	1951年5月1日
資本金	2,373億円
株主数	普通株式 158,822名 A種優先株式 1名
供給地域	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
売上高	17,054億円
総資産額	43,214億円
従業員数	13,132名

供給設備

水力発電	143か所	358.4万kW
火力発電	8か所	980.5万kW
地熱発電 (ハイナリー含む)	6か所	20.8万kW
内燃力発電 (ガスタービン含む)	34か所	39.9万kW
原子力発電	2か所	469.9万kW
風力発電	2か所	0.3万kW
太陽光発電	1か所	0.3万kW
自社計	196か所	1,870.1万kW
他社計	—	933.5万kW
発電設備合計	—	2,803.6万kW
変電所	596か所	7,259.9万kVA
送電線路こう長	10,773km	
配電線路こう長	140,352km	

お客さま数

電灯	794万口
電力	90万口
合計	884万口



2015～2019年度の重点的な取組み

- I** 九州のお客さまのエネルギーに関する様々な思いにお応えします
 - ①「多様なエネルギーサービス」の提供による九電ファンの拡大
 - ②電源の競争力と燃料調達力の強化
 - ③送配電ネットワーク技術の向上と活用
- II** 九電グループの強みを活かして、成長市場で発展していきます
 - ①海外電気事業の強化
 - ②九州域外における電気事業の展開
 - ③再生可能エネルギー事業の拡大
- III** 強固な事業基盤を築きます
 - ①変革・挑戦する人づくり
 - ②スピード感をもって変化に対応できる組織づくり
 - ③九電グループ一体となった財務基盤・競争力強化
 - ④安全・安心の追求
 - ⑤CSR(企業の社会的責任)経営の徹底

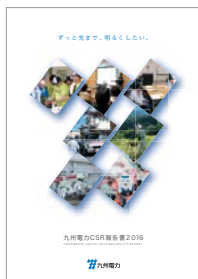
ずっと先まで、明るくしたい。



ずっと先まで、明るくしたい。

CSRの取組みに関する資料のご紹介

CSR報告書



CSRの取組み全般を詳細にご紹介しています



CSRブックレット



CSRの取組みや生活お役立ち情報をご紹介します



環境アクションレポート



環境の取組み全般をご紹介します(詳細版・ダイジェスト版)



これらの資料は、全て当社ホームページに掲載しています。

CSRダイジェスト及びブックレットは、ホームページで冊子の資料請求を受け付けています。

九州電力 CSR [検索](#)



配布事業所



■ CSRの取組みに関するご意見・お問い合わせ先

九州電力株式会社 地域共生本部 総務計画・CSRグループ
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
TEL:092-726-1596 FAX:092-711-0357
E-mail:csr@kyuden.co.jp